



Roadmap to 2050

カーボン・ニュートラル推進連続セミナー

第三回「バイオマス研究の新展開②」

バイオマスを電力や有用物質へ高効率転換する 新規反応プロセスの開発

【日時】2022.1.31(月) 14:00~15:15

【方式】オンライン開催(Zoom)・参加費無料

主催：京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム / 共催：京都大学オープンイノベーション機構

「Roadmap to 2050 カーボン・ニュートラル推進連続セミナー」とは？

京都大学では、人、社会、環境にとって喫緊の課題であるカーボン・ニュートラルについて、研究者同士が情報共有するためのプラットフォーム「京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム」を設立しました(2021年5月)。今後、多くの方々とこの問題を共有し対策を講じることを目的に、カーボン・ニュートラル各技術産業分野をテーマにした連続セミナーを実施しています。

カーボン・ニュートラル社会の実現に向けて京都大学の多様な研究者の視点からアプローチする各回の内容は、産業や企業規模を問わず、開発技術にご興味をお持ちで、今後の実用化に向けて京都大学との連携に関心がある方におすすめです。

〈プログラム〉

- ・ご案内(事務局)
- ・ご挨拶(京都大学オープンイノベーション機構)
- ・ご講演(60分)+質疑応答
- ・今後のご案内(事務局)

セミナー概要

講演者は、バイオマスの物理化学的性質、化学反応の理解に基づき、バイオマスを有効利用する方法の開発を行ってきました。本講演では、そのうち、バイオマスを電力や有用物質へ高効率転換する方法を紹介します。電力への転換では、従来の火力発電で行われている熱エネルギーへの変換を行わず、化学エネルギー変換を利用することで大幅な高効率化を目指しています。また、有用物質への転換では、溶剤を反応場とした分解反応を利用して、現在石油や石炭から製造している物質の一部をバイオマスから製造することを目指しています。

申込方法

事前申込制。下記URLからお申し込みください。

※申込締切：1月28日(金)正午 (定員あり)

<https://business.form-mailer.jp/fms/7482eef160821>

※お申込者全員に後日、アーカイブ配信のご案内を行います。
※ご希望者に、別日程で登壇教員との産学連携に関する面談などが可能です。
(都合によりご希望に添えない場合もございます。ご了承ください)



セミナー講演者

蘆田隆一 (京都大学大学院工学研究科 講師)

2004年 京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了、博士(工学)取得。同年 米国ペンシルバニア州立大学博士研究員、2005年 京都大学大学院工学研究科助手、2007年 同助教、2016年より現職。

受賞歴：

平成20年度日本エネルギー学会奨励賞、
日本鉄鋼協会研究奨励賞、平成25年度
日本エネルギー学会論文賞、平成27年度
日本エネルギー学会進歩賞(学術部門)など。



[お問い合わせ先]

京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム事務局 TEL：075-753-7765 E-mail：event1@kyodai-original.co.jp

(京大オリジナル株式会社：本フォーラムの一部業務は、京大オリジナル株式会社が京都大学(オープンイノベーション機構)より委託を受け、実施しています。)